

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	利根運河記念イベント事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	流山本町・利根運河ツーリズム推進課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	井戸 一郎			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、観光客	意図	利根運河地域の観光資源を開発し、来訪者数の増加を目指す。
事業内容	利根運河及び利根運河ビリケンさんの認知度向上と交流人口の増加を図ることを目的とし、寄贈をうけたビリケンさんに祠を建立する式典イベントを全国的に有名な大阪通天閣ビリケンや地元小学校の吹奏楽部、地元マラソン大会とタイアップし、当市観光協会と実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	当該イベントを実施し、広域に利根運河及び利根運河ビリケンさんを周知することができた。また、地域住民に対しても、地元資源を再発見してもらいシビックプライドの醸成につなげることができた。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	イベント参加者数			2000	人	↑↑↑	実績
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果	当該イベントが、地域愛着意識の醸成に繋がった。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 当該地域において、約100年前より建立されている利根運河ビリケンさんは、平成28年度に市へ寄贈されたことを契機に、観光資源としてブラッシュアップを図り、市内外に対して周知する必要があった。			
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度					
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,829,400					
事業費(b)(円)			1,158,200					
うち一般財源			1,158,200					
職員給与費(c)(円)			671,200					
人役・職員(人)			0.10					
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	平成28年度に寄贈をうけたビリケンさんをブラッシュアップするイベント開催をきっかけとして、利根運河地域への来訪者数の増加を図りたい。	③取組の課題	イベント開催後、利根運河地域においての利根運河ビリケンさんを重要な観光資源として位置づけ、観光客、地元住民に対して周知することができた。
②今年度(H29)に実施した取組	当該ビリケンさんに祠を建立する式典イベントを大阪通天閣ビリケンや地元小学校の吹奏楽部、地元マラソン大会とタイアップし、当市観光協会と実施した。	④今後(H30以降)の改善計画	今後のビリケンさんの活用方法の検討